

※下表の空欄に環境配慮設計の概要をコメントしてください。

配慮項目	評価点	重み係数	内 訳			
<b>■1.「地球温暖化対策」の推進</b>						
<b>1.1 建物の熱負荷抑制</b>						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	3.0	0.00	Q1	室内環境	2	温熱環境
	0.0	0.00			2.1	室温制御
	3.0	1.00	LR1	エネルギー	1	建物の熱負荷抑制
小計	3.0	0.03				
<b>1.2 自然エネルギーの利用</b>						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	3.0	1.00	LR1	エネルギー	2	自然エネルギー利用
小計	3.0	0.07				
<b>1.3 設備システムの高効率化</b>						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。□ 熱効率の高い設備機器を採用	4.7	1.00	LR1	エネルギー	3	設備システムの高効率化
小計	4.7	0.33				
<b>1.4 設備システムの効率的運用</b>						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	3.0	0.00	LR1	エネルギー	4	効率的運用
	3.0	0.00	LR1	エネルギー	4	効率的運用
					4.1	モニタリング
					4.2	運用管理体制
小計	0.0	0.00				
<b>1.5 資源・マテリアル対策</b>						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。□	1.0	0.10	LR2	資源・マテリアル	1	水資源保護
	3.0	0.11	LR2	資源・マテリアル	1	水資源保護
	3.0	0.05	LR2	資源・マテリアル	1	水資源保護
	2.0	0.08	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
	3.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
	3.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
	1.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
	2.0	0.08	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
	3.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
小計	2.4	0.40				
<b>1.6 ライフサイクルCO2排出率</b>						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください 熱効率の高い設備機器を採用	3.8	1.00	LR3	敷地外環境	1	地球温暖化への配慮
小計	3.8	0.17				
<b>1.「地球温暖化対策」の推進の評価</b>						
	3.4	0.64				
<b>■2.「ヒートアイランド対策」の推進</b>						
<b>2.1 温熱環境の向上</b>						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	1.0	0.49	Q3	室外環境(敷地内)	1	生物環境の保全と創出
	3.0	0.24	Q3	室外環境(敷地内)	3	地域性・アメニティへの配慮
	3.0	0.27	LR3	敷地外環境	2	地域環境への配慮
					2.2	温熱環境悪化の改善
小計	2.0	0.97				
<b>2.2 交通負荷抑制</b>						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	3.0	1.00	LR3	敷地外環境	2	地域環境への配慮
					2.3	地域インフラへの負荷抑制
					3	交通負荷抑制
小計	3.0	0.03				
<b>2.「ヒートアイランド対策」の推進の評価</b>						
	2.1	0.21				
<b>■3.「長寿命化対策」の推進</b>						
<b>3.1 耐用性の向上</b>						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。 設備配管に主としてB種を採用	3.0	0.18	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	3.0	0.27	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	3.0	0.11	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	3.0	0.11	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	2.0	0.05	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	3.0	0.05	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	5.0	0.11	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	3.0	0.11	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
小計	3.2	0.35				
<b>3.2 設備の更新性</b>						
(コメント) ※設計の計画に特段に配慮した事項を記載してください。 設備配管にさや管工法を採用するなど、設備の更新性に配慮	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
	4.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
	3.0	0.10	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
	3.0	0.10	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
小計	3.2	0.65				
<b>3.「長寿命化対策」の推進の平均点(上記2項目)</b>						
	3.2	0.15				
<b>■重点項目の総平均(上記3項目)</b>						
	3.1					